(1) くぼつつ子活動・帯タイム

<取り組み>

全校児童5名(5・6年生)で、基礎学力の向上を目指して取り組んできた。中学年の問題から始め、分からない問題については、お互いに考えを出し合い教え合って意欲的に取り組んできた。

○くぼつつ子

毎週金曜日の1校時に設定して、基礎計算や3年生からの算数の年間指導計画に沿った問題、漢字では2年生からの(読み、書き)の問題など進めてきた。昨年度は、1年生から自分の学年の漢字を合格になるまで繰り返しやってきたので、漢字の苦手な児童も、今年度はあまり多くの間違いもなくできていた。

1学年の問題プリントの枚数が多かったので、高学年まで達することができなかった。

*児童の感想

- ・くぼつつ子は、去年もやっていたけど今年は少し違う感じで、テストのようなものをしたり、計算をしたりもしました。漢字は、3年生の漢字をやっているのでも早く進めたいです。
5年生
- ・くぼつつ子は、漢字や計算などの復習をします。なので、覚えてないものもあるから、難しいです。でも、復習なのでどんどんやると力がつくと思います。
5年生
- ・今年度のくぼつつ子は、色々なプリントをしました。足し算でも意外に間違えることがありました。特に、工夫するところは()を使うのでややこしいです。けど、くぼつつ子でやって順序を思い出せました。漢字でも2年生から始めて、結構多い量だけど楽しいです。テストに出る問題は、6年の1学期だったので復習にとってもいいと思いました。
6年生
- ・くぼつつ子については、金曜日の1時間目にやっていて、漢字やテストをしています。私は、漢字は好きなので、これからはがんばります。
6年生
- ・くぼつつ子は、あんまり好きじゃないけど、去年よりは楽しいと思います。漢字や算数の問題は、まちがっているのも結構あったし、新しい言葉もあったので勉強になりました。
6年生

○昼の帯タイム(基礎の時間) 13:30~13:50(月・木)

1学期の帯タイムは読書を中心にしていましたが、2学期から全国学力テストに向けて、B問題に取り組んできた。